



QCサークル 関東支部 京浜地区 2024年度「行事予定」・「事例発表公募」のご案内

2024年2月1日

2024年度 QCサークル京浜地区 地区長
コニカミノルタ株式会社 荻島 賢一

拝啓 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は京浜地区の活動に対するご指導とご支援に心より感謝申し上げます。

QCサークル 関東支部 京浜地区におきまして、「**2024年度 QCサークル関東支部 京浜地区行事のご案内**」(スライド2)をご連絡いたします。

京浜地区では、「**QCLレベルアップ研修会**」、「**オール京浜改善事例大会**」、「**事業所見学交流会**」、「**運営事例選抜発表会**」を開催いたします。2024年度は京浜地区60周年記念ということもあり、オール京浜改善事例大会は記念イベントといたします。

皆様にとって、魅力があり、お役に立てる行事として企画してまいります。教育、啓蒙などにご活用頂き、ご参加をお待ちしております。

また、各行事において発表を希望される場合は、「**事例発表公募のご案内**」(スライド3)をご確認の上、事務局へご連絡をいただきますよう、お願いいたします。

地区長会社として、京浜地区のQCサークルの普及と発展に努めてまいる所存ですので、お引き立てを賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

敬具

●お問合せ・申込み先

2024年度 QCサークル京浜地区 事務局

コニカミノルタ株式会社 品質本部

攪上 宏光 hiromitsu.kakuage@konicaminolta.com

080-9365-3033

●京浜地区幹事会社● 50音順

- ・コニカミノルタ ・小松製作所 ・ジーシー ・T M J
- ・日本電子 ・日本ゼオン ・日産自動車 横浜工場
- ・日立Astemo ・日野自動車 ・前田建設工業
- ・三井金属鉱業 ・理研ビタミン

* 2024年1月現在

2024年度 QCサークル関東支部京浜地区行事のご案内

主催	行事名	開催日 会場(予定)	行事内容			聴講参加対象 (目安)			聴講参加 募集人数 (予定)	参加費(税込) ※…幹事会社	推進者・事務局が聴講参加する方に おすすめする際のポイント(例)	
			事例 発表	研修 GD	企業 見学	サークル		管理 監督者				推進者
						メンバー	リーダー					
1	QCレベルアップ研修会	9月27日 オンライン開催		●		○	○		○	約60名	5,000円 ※4,500円	新任メンバーを想定したQCサークル活動の基本知識として「品質管理概論」、改善の基本である「問題解決の基礎」をご用意しました。サークルリーダー、推進者・管理者の方も、改めて学ぶことでサークルへのアドバイスに役立てることができます。
2	事業所見学交流会	10月17日 日産自動車 横浜工場 10月31日 東京都福祉施設	●		●	○	○	○	○	1会場あたり 約30名 計50名	3,600円 ※3,250円	改善事例発表に加え、会場となった企業の現場(職場)を見学し、さまざまな取り組みを聞くことができます。発表事例に対しアドバイスもあり、改善の質を高めることが出来ます。また午後からの開始で遠方からも参加しやすくなっています。
3	QCサークル京浜地区 60周年記念イベント オール京浜改善事例大会	11月22日 ハイブリッド開催 発表者：発表会場 (コニカミノルタ株式会社) orオンライン 聴講者：オンライン	●			○	○	○	○	200名	3,000円 ※2,500円	各社のトップレベルの改善活動や、関東支部の改善事例チャンピオン大会を目指す志高いメンバーのサークル運営などを学ぶことができます。 事例に対しアドバイスもありますので、活動のヒントが欲しい方はぜひご聴講ください
4	運営事例選抜発表会	1月30日 ハイブリッド開催 発表者：発表会場 (コニカミノルタ株式会社) orオンライン	●						○	京浜ネット会員 招待制	-	サークルがどのように改善活動に取り組んでいるか、組織やメンバーの成長を交えた発表をきくことができます。

関東支部	a	運営事例選抜大会	7月	●			○	○	○	○	未定	未定	関東エリアにあるさまざまな企業の事例を聞くことができます。 異業種、他職場の取り組み事例を学ぶことで視野が広がります。
	b	改善事例チャンピオン大会	2月	●			○	○	○	○	未定	未定	

※各行事詳細については内容が決まり次第、京浜ネット、京浜地区ホームページでご案内いたします。

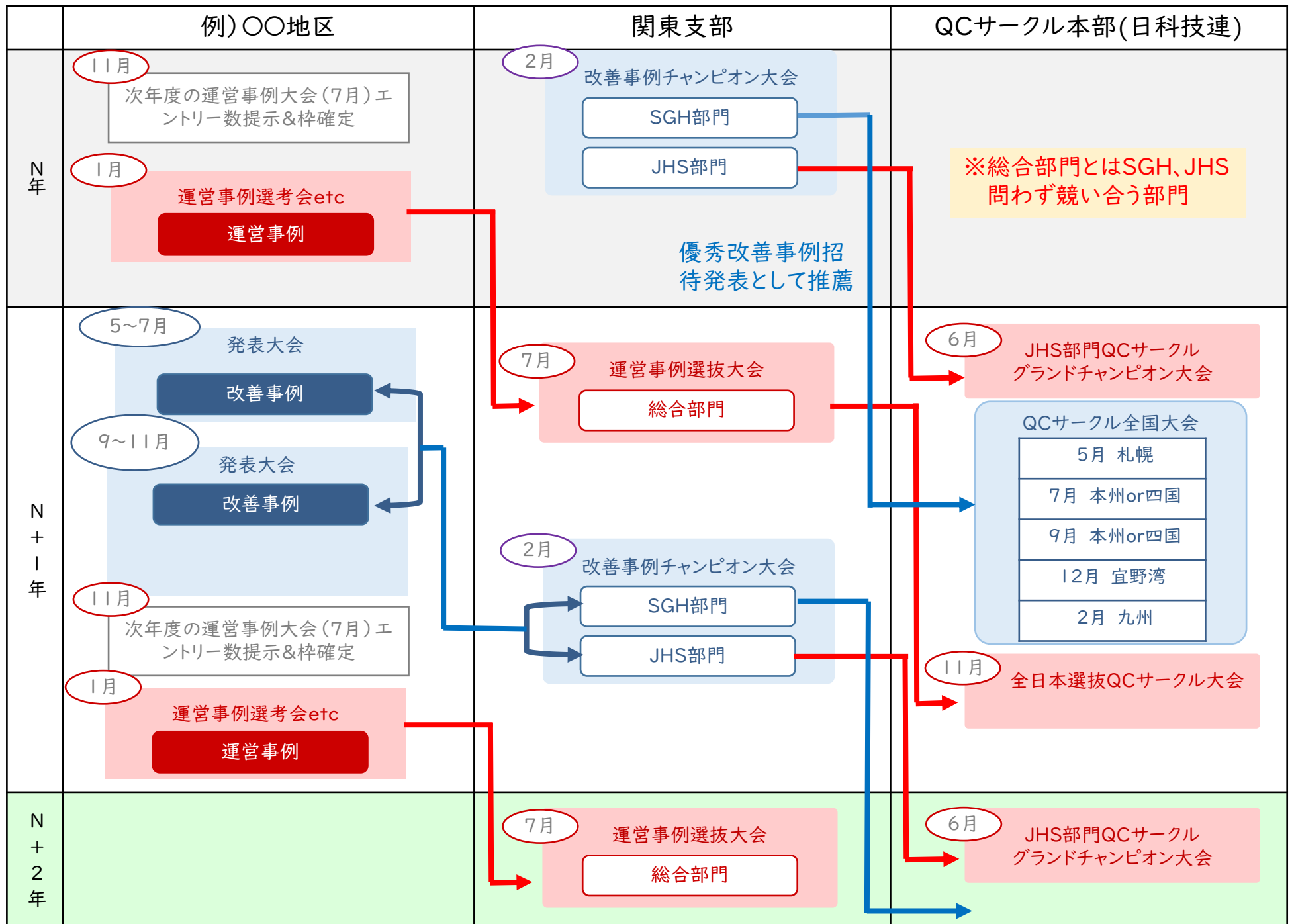
2024年度 QCサークル関東支部京浜地区「事例発表公募」のご案内

主催	行事名	開催日 会場(予定)	発表カテゴリ			募集予定 発表件数	発表エントリー応募条件	推進者・事務局が発表サークルの皆さんにすすめる際のポイント(例)	評価 (採点)	講評
			改善	運営	推進					
	事業所見学交流会	10月17日 日産自動車 横浜工場 10月31日 東京都福祉施設	○	-	-	6件 (予定)	今後、社内のトップサークルを目指すような成長中のサークルであり、各企業が取り組む改善活動をPRできるような推進者・事務局がイチオシのサークルをお待ちしています。 応募者多数の場合はQCサークル本部の諸活動（QCサークル大会、QCサークル誌購読、日科技連セミナー等）への参加状況を加味し、選考させていただきます。	この社外発表での経験が新たな気づきとなり、サークルのレベルアップが望めます。今後トップサークルを目指すために視野を広げることができます。	有	有
	QCサークル京浜地区 60周年記念イベント オール京浜改善事例大会	11月22日 ハイブリッド開催 発表者：発表会場 (コニカミノルタ株式会社) orオンライン	○	-	-	10件 (予定)	京浜地区の代表として関東支部改善事例チャンピオン大会を目指していただきますので、京浜地区エリア内で取り組んだ事例・サークルに限定いたします。また、全社大会等から選び抜かれたサークルのエントリーをお待ちしています。 応募者多数の場合はQCサークル本部の諸活動（QCサークル大会、QCサークル誌購読、日科技連セミナー等）への参加状況を加味し、選考させていただきます。	各社で選抜されたトップレベルのサークルが発表する舞台で成果を披露できます。SGH部門・JHS部門それぞれの評価の高い1サークルは関東支部改善事例チャンピオン大会(2月)に出場いただけます。	有	有
	運営事例選抜選考会	1月30日 ハイブリッド開催 発表者：発表会場 (コニカミノルタ株式会社) orオンライン	-	○	-	3件 (予定)	京浜地区の代表として関東支部運営事例選抜大会→全日本選抜QCサークル大会を目指していただきますので、京浜地区エリア内で取り組んだ事例・サークルに限定いたします。	各社で選抜されたトップレベルのサークルが発表する舞台で成果を披露できます。この発表会で選抜されたサークルは、京浜地区の代表として関東支部運営事例選抜大会(7月)に出場いただけます。	有	総評

関東支部	運営事例選抜大会	2024年7月	-	○	-	-	京浜地区から推薦するサークルは2024年1月24日に開催の「運営事例選抜発表会」にて選考いたしました。
	改善事例チャンピオン大会	2025年2月	○	○	○		京浜地区から推薦するサークルは11月22日に開催の「オール京浜改善事例大会」にて選考いたします。

QCサークル京浜地区では

- ✓ 地区HPに掲載する報告書作成、Facebook掲載のため発表風景等を写真撮影させていただきますのでご了承ください。
- ✓ 事例発表は、動画撮影をさせていただいております。地区内幹事の研修会のみで使用し、許可なく外部へ提供することはありません。



体験事例カテゴリー紹介

体験事例

QCサークル活動の取り組みをまとめた『改善事例』『運営事例』『推進事例』の総称

改善事例

どのような改善を行いましたか？

職場で結成されたサークルが品質、コスト、安全、保全、CS、環境など、職場の問題・課題を発掘し、どのように改善を行ったかをまとめた内容

運営事例

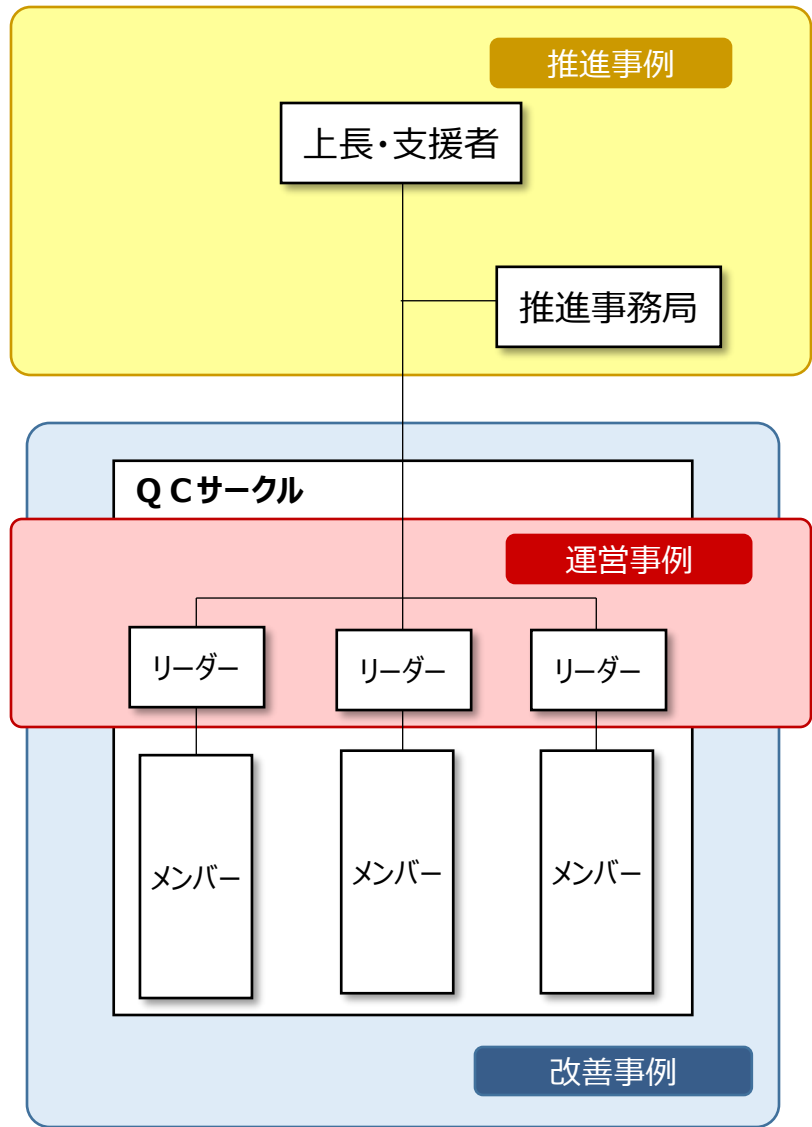
改善を通じてサークルはどう成長しましたか？

職場で結成されたサークルが、これまでに取り組んだ改善活動を振り返り、継続した改善活動を進める中で培われた活動の創意・工夫、メンバーの成長、職場力の向上などQCサークル活動を通じた職場の活性化と人材育成の取り組みなどをまとめた内容

推進事例

サークルにどんな支援をしましたか？

QCサークルを推進・支援しているQCサークルの上長、支援者、推進事務局が、日頃どのように教育・訓練、指導・支援などを行い、QCサークルを育成して、QCサークル活動の活性化に努めているかについてまとめた内容



イメージ図

体験事例発表 部門区分ガイドライン

■目的

QCサークルが体験事例を発表するにあたり、発表サークルが、事務・販売・サービス〔含む医療・福祉〕部門に該当するかどうかを判断する目安とする。

■業種による発表部門の区分ガイド

表・1は、日本標準産業分類（総務省）の大分類・中分類を示している。小分類は省略している。

自社の業種を確認のうえで、該当する大分類で自サークルの発表部門を確認する。

大分類 A～C, G～S:事務・販売・サービス〔含む医療・福祉〕部門 として扱う

大分類 D, E, F : 発表サークルの業務内容と取り組んだテーマにより、製造・技術・品証部門,あるいは、事務・販売・サービス部門のどちらかの扱いとする

※詳細は、2024年度「QCサークル本部・支部規定」のp.46～48参照

表・1 部門の区分（日本標準産業分類）

大分類名	中分類	大分類名	中分類			
A	01 農業	I	卸売・小売業			
	02 林業		50 各種商品卸売業			
	B		03 漁業（水産養殖業を除く）	51 繊維・衣服等卸売業		
			04 水産養殖業	52 飲食品卸売業		
05 鉱業、採石業、砂利採取業			53 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業			
C	06 総合工事業		54 機械器具卸売業			
	07 職別工事業（設備工事業を除く）		55 その他の卸売業			
	08 設備工事業		56 各種商品小売業			
D	建設業		57 織物・衣服・身の回り品小売業			
			製造業	58 飲食品小売業		
				09 食料品製造業	59 機械器具小売業	
				10 飲料・たばこ・飼料製造業	60 その他の小売業	
				11 繊維工業	61 無店舗小売業	
				12 木材・木製品製造業（家具を除く）	J	62 銀行業
				13 家具・装備品製造業		63 協同組織金融業
				14 パルプ・紙・紙加工品製造業		64 貸金業、クレジットカード業等非預金信用機関
	15 印刷・同関連業			65 金融商品取引業、商品先物取引業		
	16 化学工業			66 補助的金融業等		
	17 石油製品・石炭製品製造業			67 保険業（保険媒介代理業、保険サービス業を含む）		
	18 プラスチック製品製造業（別掲を除く）			K		68 不動産取引業
	19 ゴム製品製造業				69 不動産賃貸業・管理業	
	20 なめし革・同製品・毛皮製造業	70 物品賃貸業				
	E	21 窯業・土石製品製造業	L	71 学術・開発研究機関		
		22 鉄鋼業		72 専門サービス業（他に分類されないもの）		
		23 非鉄金属製造業		73 広告業		
		24 金属製品製造業		74 技術サービス業（他に分類されないもの）		
		25 はん用機械器具製造業	M	75 宿泊業		
		26 生産用機械器具製造業		76 飲食店		
		27 業務用機械器具製造業		77 持ち帰り・配達飲食サービス業		
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業		N	78 洗濯・理容・美容・浴場業			
29 電気機械器具製造業			79 その他の生活関連サービス業			
30 情報通信機械器具製造業			80 娯楽業			
F		31 輸送用機械器具製造業	O	81 学校教育		
		32 その他の製造業		82 その他の教育、学習支援業		
		電気・ガス・熱供給・水道業	33 電気業	P	83 医療業	
			34 ガス業		84 保健衛生	
	35 熱供給業		85 社会保険・社会福祉・介護事業			
	36 水道業		Q	86 郵便局		
情報通信業	37 通信業	87 協同組合（他に分類されないもの）				
	38 放送業	R	88 廃棄物処理業			
	39 情報サービス業		89 自動車整備業			
	40 インターネット付随サービス業		90 機械等修理業（別掲を除く）			
	41 映像・音声・文字情報制作業		91 職業紹介・労働者派遣業			
H	運輸業、郵便業		42 鉄道業	92 その他の事業サービス業		
			43 道路旅客運送業	93 政治・経済・文化団体		
			44 道路貨物運送業	94 宗教		
	45 水運業	95 その他のサービス業				
	46 航空運輸業	96 外国公務				
	47 倉庫業	S	97 国家公務			
	48 運輸に付帯するサービス業		98 地方公務			
	49 郵便業（信書便事業を含む）		T			
			分類不能	99 分類不能の産業		

体験事例発表 部門区分ガイドライン

■ 区分の考え方

- 事務・販売・サービス部門は、主にコトづくり(形のないもの)を対象としている業務。
- 製造・技術・品証部門は、モノづくり(かたちのあるもの)を対象としている業務。

■ 業務の区分例

区分の判断は、所属する部門によるものではなく、サークルの業務内容とサークルの取り組んだテーマによって判断(区分)される。

製造・技術・品証部門 (SGH部門)		事務・販売・サービス〔含む医療・福祉〕部門 (JHS部門)	
製造 Seizo	加工, 組立, 塗装, 包装, 加工装置・設備の運転・管理, 部品・材料・素材の製品ラインへの 供給・運搬・投入 (工場内・施設内など)	製造	生産管理・調整
技術 Gijyutsu	生産技術, 設備技術 設備・機器の保守・保全・維持・管理・メンテ ナンス, 工事・施工, 建設, 鉄道や電力などの 大型設備の工事・メンテナンス	技術	設計・開発・研究 (ハード及びソフト) プログラミング
品質保証 Hinsho	品質管理, 検査, 実験・評価, 部品・原材料・ 素材の受け入れ検査	品質保証	品質保証, 品質監査
		事務・管理 Jimu	人事, 労務, 教育・研修, 採用, 経理, 財務, 会計, 企画, 法務, 知財, 広報, IR, 購買, 調達, 資材, 受付・秘書, 人材育成, 厚生, その他庶務一般
		販売 Hanbai	営業, 営業企画, マーケティング, 営業サポ ート, 販売・セールス, 接客・接遇
		サービス Service	業務支援・コンサルタント, 運送・運搬 (工場間・施設間など), 保管, カスタマーサポート, コールセンター, ヘルプデスク, 製品のアフターサービス・メンテナンス